

フートー省

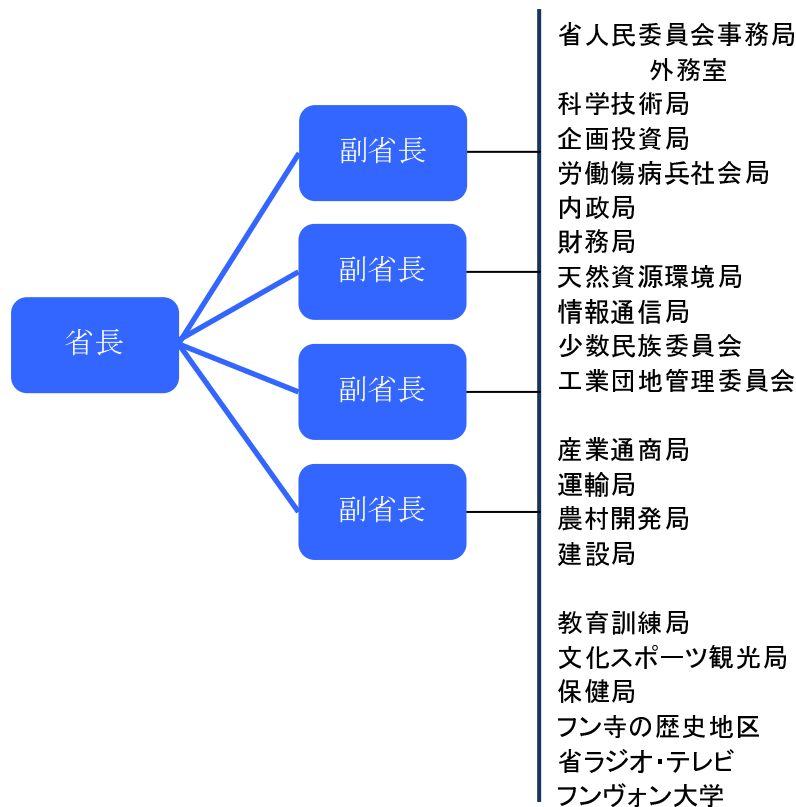
位置	首長	省章
		

ホアン ダン マク 知事

2010 年 フートー省知事就任(1期目)

- 面積: 3,532 km² (2010 年) ベトナムの 63 自治体中 38 番目の広さ
- 人口: 1,322,100 人 (2010 年現在) 男女別は不明
63 自治体中 20 番目の人口規模
- 省内実質総生産: 19 兆 1480 億ドン (2010 年度)
- 地勢: ベトナム北部の山間部に位置している。ハイフォンーハノイクンミン(中国)を結ぶ経済回廊の中央という生産・経済活動に有利な場所である。フートー省の省都であるベッチ市はノイバイ国際空港から 50 キロメートル(31 マイル)、港湾都市ハイフォンからは 170 キロメートル(105 マイル)である。フートー省はベトナムの最初からの国土であり、特色ある史跡や祭事等、多岐にわたる有形無形文化遺産を有する。フートーのフン王礼拝について、ユネスコの人類の無形文化遺産としての登録を申請している。
- 省都: ベッチ市
- 投資促進分野:
 - ー工業地域のインフラ、交通システム、高品質サービスの観光に対する投資プロジェクト
 - ー選鉱、自動車及び付属品の製造と組み立て、建築資材、電子製品・部品の機械生産及び生産ラインの製造、新建築資材の生産と関連産業に対する投資プロジェクト
 - ークリーンテクノロジーによる輸出用大規模処理に対する投資プロジェクト
 - ークリーンで持続可能、環境にやさしい技術による廃棄物処理プロジェクト
 - ー高いスキルや外国語能力を有する人材といった企業の需要に応えるための、様々な分野の専門的な研修を提供する大規模プロジェクト
- シンボル: フン王礼拝
- 行政区画: 13 の行政機構(ベッチ市、フートータウンシップ及び 11 地域(サーンソン、タンソン、イエンラップ、ソントオ、タムノン、サーントウイ、ハホア、サーンバ、ドアンフン、ラムタオ、フーニン))及び 277 のコミューン

● 地方行政機構図：



(中央政府運営の局及び省内の局)

● 2012 年の主要行政課題と目標:

1. 世界的な金融危機と景気後退により市場の需要が急減、多大な停滞在庫を招いた。支出及び投資を減らす政府の政策は成長を鈍化させた。
2. 国内外のビジネスへの投資を促すには、制度と政策の修正、すなわち投資の障害を取り除き、同時にインフラ、用地、人材面の投資への基盤を整えることが不可欠。
3. 100 人当たりの電話普及率を 145 に増やす。100 人当たりのインターネット加入を 40、インターネットのユーザー40%を達成する。
4. 人口・家族計画政策の質を向上、男女比の差を縮小、人口増加率を年 0.2%未満に減少、第 3 子の出生率を 0.3%減少させる。
5. 2012 年に「フン王礼拝」のユネスコの無形文化遺産登録。

出典: フーター省公式 HP、フーター投資家へのアピール; レポート: 現状と実施の評価ーフーターにおける社会経済の発展、2012 年 7 月 2 日、99/BC-UBND、フーター省人民委員会